

# パートナー せたがや

PARTNER

## 特集 事業団のデイ・ホームにおける「根拠(エビデンス)のある支援」の実践



### 事業団のデイサービス

「住み慣れたこの街で、ずっと自分らしく笑って過ごしたい。」  
その想い、30年以上の実績と強力なサポート体制を持つ私たちにお任せください!

事業団のデイサービスは、世田谷区内5か所(世田谷、太子堂、弦巻、芦花、上北沢)で地域の皆様と歩みを合わせています。お一人おひとりの意思を尊重した機能訓練や口腔体操、心弾む趣味活動で「いきいきとした毎日」をサポートします。

そして、私たちの最大の強みは【包括的なサポート体制】です。

法人内にある「あんしんすこやかセンター」「居宅介護支援」「訪問看護」「ホームヘルプ」「ショートステイ」とデイサービスが緊密に連携。日々のちょっとしたご相談から、医療的なケアが必要になった時まで、専門職チームが迅速かつ切れ目のないサポートを提供します。

「ここにお願ひすれば、ずっと安心」。そんなデイサービスをお探しなら、ぜひ一度ご見学・ご体験にいらっしやいませんか?お気軽にご相談ください。

事業団では、  
ホームページ、  
採用サイト、  
SNSを運用  
しています。



事業団の  
ホームページ



事業団の  
採用サイト

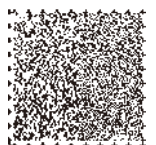


事業団の  
公式X



事業団の  
公式Instagram

ぜひ  
ご覧ください。



Uni-Voice

# 特集 事業団のデイ・ホームにおける「根拠(エビデンス)のある支援」の実践

事業団のデイ・ホームでは、スタッフの「経験」や「勘」だけに頼るのではなく、お一人おひとりの状態を客観的に捉えた「根拠のある支援」を実践しています。  
「なんとなく」のケアではなく、「こうだから、この支援をする」という明確な理由や目的を持つこと。それが、ご利用者の尊厳を守り、ご家族に安心をお届けするための私たちのこだわりです。

## ■ デイ・ホーム世田谷

世田谷では、庭での花壇作りやプランター栽培に力を入れています。単なるレクリエーションとしてではなく、お一人おひとりの心身機能の維持・向上を目指す「根拠のある支援」として位置づけています。



土に触れ、植物を育てる一連の動作には、五感の刺激や役割意識、意欲など多彩なリハビリ効果が秘められています。

「次は何を植えようか?」と、ご利用者同士の会話が弾む庭先。

「心が動けば、体も動く」  
世田谷では、自然との触れ合いを通じた、根拠ある「心のリハビリ」を大切にしています。



## ■ デイ・ホーム太子堂

太子堂では、日々の活動にお一人おひとりの自立を支える「根拠」があります。



今、私たちが特に注目しているのはトランプを活用した脳の活性化です。

誰でもできる「七並べ」といった馴染み深いカードゲームにも、脳機能を維持するための重要な要素がたくさん詰まっています。

「リハビリ」と身構えると続かないことも、仲間と笑いながら楽しむゲームなら自然と体が動き参加につながります。

「楽しいから続く、続くから元気になれる」。  
太子堂は、そんな根拠のある支援をこれからも大切にしていきます。

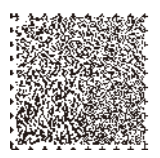
## ■ デイ・ホーム弦巻

弦巻では、毎月恒例の「カレンダー作り」を単なる作業としてではなく、生活の質を高める「根拠のある支援」として大切にしています。

ハサミを使ったり、日付を書き込んだりする一連の動作には、手指の巧緻性（こうちせい）\*や達成感、意欲向上の効果があります。

リハビリ効果に加えて、完成した喜びを誰かと共有できる。弦巻は、そんな心の豊かさにつながる根拠のある支援を追求しています。

\*手先や指先を器用に、精密に動かす能力。



Uni-Voice

## ■ デイ・ホーム芦花

芦花では、お馴染みの「カードゲーム」を効果的なリハビリテーションツールとして活用し、根拠のある支援を実践しています。

一見遊びに見えるトランプや絵合わせパズルにも、脳のトレーニングや指先の運動など高度なリハビリ要素が詰まっています。「つつい夢中になっちゃうね」と、普段は物静かな方もトランプを手に取ると表情がパッと明るくなります。

「夢中になれる時間=最高のリハビリ」。  
芦花は、楽しみながら健康を守る、そんな温かいケアの根拠を大切にしています。



## ■ デイ・ホーム上北沢

上北沢では、馴染み深い「塗り絵」を、お一人おひとりの感性と身体機能を支える「根拠のある支援」として活用しています。

色を選び、枠の中に塗るという一連の動作には、脳を若々しく保つ要素が凝縮されています。

「ここは春らしい色にしようかな」と、お喋りを楽しみながら進める時間は、心を開放する大切なひととき。

「自分だけの一枚が、明日の活力になる」。  
上北沢は、色彩豊かな活動を通じて、生きがい作りを応援しています。



事業団デイ・ホームのゴールは、プログラムを完成させることではありません。その活動を通じて、ご利用者が「家での話題も増えた」「明日もまた来たい」と、ご自身の力を実感していただくことにあります。  
これからも世田谷区社会福祉事業団は、確かな根拠に基づいた質の高いサービスで、地域の皆様の「自分らしい暮らし」を全力でサポートしてまいります。

## 【デイ・ホーム松原 運営終了のお知らせと御礼】

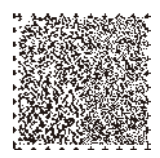


地域の皆様に長らく親しまれてまいりました「デイ・ホーム松原」は、諸般の事情により、令和8年2月28日(土)をもちまして、その運営を終了させていただくこととなりました。

平成9年の開設以来、地域の皆様と共に歩み、多くのご利用者の笑顔に支えられて活動を続けてこられたことに、スタッフ一同、心より深く御礼申し上げます。

令和8年3月

世田谷区社会福祉事業団



Uni-Voice

# 令和8年度事業計画・予算について

事業団では、「中長期経営計画（令和4年度から令和8年度）」に掲げた「生産性の拡大」の実現に向け、令和8年度から新たな人事・給与制度を施行しました。人材育成を重視したハイブリッド型のジョブ型人事制度を運用し、職員のキャリア形成を支援していきます。

各事業部門の生産性向上（自立支援とサービスの品質向上）の推進にあたっては、各地域（エリア）におけるシームレスなサービス展開の充実を図ります。あわせて、医療機関等との連携強化や保険外サービスの拡充を進め、在宅療養者および在宅要介護者の生活支援を強化します。

事業団全体としても、生産性向上を意識した業務遂行に努め、地域におけるサービスの担い手、相談窓口、人材育成などの役割を果たしていきます。

令和8年度は当期資金収支差額合計67,139千円のプラス予算です。

令和8年度当初予算（総括表）		予算額（円）	
収	支		
収	入	計	3,975,008,000
支	出	計	3,907,869,000
当期資金収支差額合計			67,139,000

## 令和7年度の皆さまからのご寄附の活用について

世田谷区社会福祉事業団では、皆さまからの善意のご寄附を、施設運営のために有効に活用させていただいております。

芦花ホームでは、ご利用者の移乗を安心・安全に行うため、「床走行式リフト サンリフトミディ低床」を導入しました。上北沢ホームでは、「大型テレビ」のほか、「移乗介助を補助する福祉用具（スライディングボード）」や「車椅子」などを購入しました。

また、訪問看護ステーションでは、より多くの方にサービスをお届けできるよう「電動自転車」を購入しました。

さらに、あんしんすこやかセンターでは、寄附金で購入した「Nintendo Switch」を活用し、地域の方を対象としたeスポーツによるボウリング体験を開催し、ご好評をいただいております。

多くの皆さまから善意のご寄附を賜り、心より御礼申し上げます。



▲床走行式リフト(左上)、大型テレビ(右上)、eスポーツでボウリング体験の様子(左下)、電動自転車(右下)

令和7年10月～令和8年3月にご寄附いただいた方

川又 眞三 様

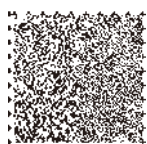
当法人へのご寄附は、所得税等の税法上の優遇措置の対象となります。ご寄附のお申し出は、下記のお問い合わせ先または各事業所までお願いいたします。

お問い合わせ

統括管理本部 法人統括管理室 ☎03-5450-8223（寄附担当）



ホームページからも、お申込みいただけます♪



Uni-Voice